

I. エアー式自動背割機設置工事仕様書概要

1. 調達物品名及び構成内容

エアー式自動背割機設置工事 一式
(構成内訳)

エアー式自動背割機 本体	1 式
撤去工事、新規据え付け工事	1 式
給排水接続工事	1 式
電源接続工事	1 式
試運転、生産立会	1 式
その他諸経費	1 式

2. 工事概要

既設自動背割機老朽化及び、省エネ対策としてエアー式自動背割機を導入し生産性改善並びに衛生管理向上を一括で行う事により、管理面等を含むランニングコストの削減、品質向上に繋げる。

現状関連使用している給排水配管の経年劣化による腐食等が発生している為、また、制御装置等においても同様に経年劣化により腐食等が発生している為、併せて更新工事を行う。

- ・エアー式による衛生管理向上
- ・エネルギー力率改善制御
- ・ランニングコスト削減
- ・経年劣化による制御装置、配線管更新

3. 技術的要件の概要

- (1) 本調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求・要件（以下「技術的要求」という。）はⅡ. に示すとおりである。
- (2) 技術的要件は全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は弊社が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり落札決定の対象から除外する。
- (4) 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、入札機器に係る技術仕様書その他の入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

4. その他

- (1) 入札機器は、入札時点で製品化されていること。

- (2) 入札に際しては、入札機器が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、どのように実現するかをカタログ、図面、技術データ等に基づき具体的にかつ分かりやすく記載した仕様証明書を落札後速やかに提出すること。
- (3) 提出された内容について、ヒアリングを行う場合がある。

Ⅱ. 技術的要件等（機能・性能に関する要件等）

1. エアー式自動背割機設置工事に関しては、以下の要件を満たすこと。

1-1 エアー式自動背割機に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 1-1-1 油圧ホースの破れ等の不具合による汚染を防ぐために油圧装置は不可とする。
- 1-1-2 1時間当たり 150 頭以上の処理能力を有すること。
- 1-1-3 と体の方向、不要動作の除去等を行う設備を有し、処理時間の短縮による、生産性改善が確実に見込まれること。
- 1-1-4 処理による残渣除去ができる装置を有し、枝肉の衛生向上が確実に見込まれること。
- 1-1-5 本体の出し入れ、メンテナンスが容易に出来るスペースを設けること。
- 1-1-6 設計、選定の際は腐食等に留意し、材質を選定すること。
- 1-2 その他に関しては、以下の要件を満たすこと。
 - 1-2-1 既設設備の撤去作業に関しては既設設備に留意し慎重におこなうこと。
 - 1-2-2 既設設備の廃棄に関しては、搬出、車両積載が容易に行えるよう調整すること。

2. 設置条件等に関しては、以下の要件を満たすこと。

搬入、据付、配線・配管工事及び調整に関しては、以下の要件を満たすこと。

弊社が用意する一次側設備以外に配管・電気設備等必要な設備があれば供給者側において用意すること。

機器の搬入、据付、配線・配管工事及び調整については、弊社の業務等に支障をきたさぬよう、原則、土日祝日若しくは弊社休業日に行うこととする。また、実際の作業前には、弊社責任者と協議の上その指示によること。

3. 保守体制等に関しては、以下の要件を満たすこと。

保証期間に関しては、以下の要件を満たすこと。

納入検査確認後 1 年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。

但し、消耗品の経時劣化に関しては保証範囲外とする。

4. 支援体制に関しては、以下の要件を満たすこと。

平日昼間（9：00～17：00）の不具合時要請に対応できること。

5. その他に関しては、以下の要件を満たすこと。

1-1 教育体制等

1-1-1 職員に対する導入時説明は、弊社が指定する日時、場所で行うこと。

1-1-2 説明書・マニュアル等操作マニュアルは各装置について、所定部数提供すること。

1-1-3 外国製品を含む場合は日本語版マニュアルを用意すること。

1-2 証明書・資料等

1-2-1 本機器の導入に伴い、外部機関への申請に関し協力すること。

1-2-2 本機器の導入に伴い、公共機関への申請に関し協力すること。

万が一、承認を得られない場合は契約が成立しないものとみなす。